



令和4年度 町政執行方針

羽幌町長 駒井 久晃

〈はじめに〉

新型コロナウイルスの感染者が国内で確認され2年が経過しました。この間、世界各地で想像を遙かに超えた感染の影響を受けてきており、令和4年1月にはオミクロン株による感染者の急増により国内各地において、蔓延防止等重点措置が適用され、本町においてもクラスターが発生し、不安に感じていた方も多かったことと思いますが、2月以降は感染状況も落ち着いてきており、安心して暮らせる状況にあるとは、町民の皆様一人ひとりが感染防止対策を徹底されたことはもとより、医療関係者の尽力により、昨年に引き続き3回目のワクチン接種について、迅速かつ効率的に実施されている効果と捉えており、心からお礼を申し上げる次第でございます。今後も次々と確認される新たな変異株により感染が蔓延しないよう、引き続き

感染防止対策に努めていた、たくさんにも、町といたしましては国や北海道の動向を注視しながら、感染症の影響を受けている町内各事業者をはじめ、町民の皆様への支援に努めていかなければならないと考えているところであります。

さて、昨年を顧みますと本町の基幹産業であります農業につきましては、飲食業の時間短縮や外食自粛の煽りを受け、米価が下落してしまいました。昨年9月に「農林水産物集出荷貯蔵施設」が完成したことにより、今後、高品質米が安定的に出荷され、農業経営が発展していくことを期待しているところであります。

一方、漁業では、主要の「エビ」をはじめ、全体的に漁獲量が減少している傾向にありますが、近海で「ミン」の群来が多数確認されている状況であり、かつての豊漁が

再び訪れることを期待しているところであります。

観光業につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響から、本町を訪れる旅行者は減少し、特に離島においては、その特殊条件から感染リスクを避けるため、積極的な誘客活動ができない状況が続く、皆様には大変なご苦労をおかけしているところであります。今後におきましても方向性を見据えながら、安全対策に万全を期しつつ、離島をはじめとする観光業の振興を図ってまいりたいと考えております。

また、町の行政事業におきましては、平成30年9月に発生しました胆振東部地震によるブラックアウトの教訓を基に、停電時においても皆様へ水を供給できるよう、羽幌浄水場と導水ポンプ場に自家発電設備を整備したことをはじめ、災害時等において迅速かつ的確に町民の皆様へ情報伝達のできるシステム「防災infoはぼろ」を導入し運用を開始したところであり、安心・安全で住みよい環境づくりに向け前進したものと思っております。

国の令和4年度予算は、喫緊かつ最優先の課題である新型コロナウイルス感染症対策に万全を期すとともに、「成長と分配の好循環」と「コロナ後の新しい社会の開拓」を「セプト」とした「新しい資本主義」の実現を図るとしており、まずは、経済をしっかりと立て直し、デフレからの脱却を成し遂げる。その上で科学技術国の実現、地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」、経済安全保障の推進を3つの柱とした

産業の振興

〈農業の振興〉

農業基盤の整備や水田の有効利用をはじめ収益性の向上等を図るための事業に対する支援のほか、安心安全な作物の生産と鳥獣による被害防止対策の強化に努め、担い手が意欲を持って営農できる環境の整備などを推進してまいります。

また、新規就農や経営承継等への支援を行うとともに、地域営農集団の育成を推進するなど、後継者や担い手の育成に努めてまいります。

- 【主な事業】 □新規■継続◆拡充
 - 農業後継者対策事業
 - 農業経営所得安定対策推進事業
 - 有害鳥獣駆除対策事業
 - 農地中間管理事業
 - 日本型直接支払事業
 - 基幹水利施設管理事業
 - 水利施設管理強化事業
 - 農業農村整備事業
 - 農業担い手対策事業

〈漁業の振興〉

漁業基盤の整備や漁業資源の増大を図るための事業などに対する支援のほか、漁業経営体の経営強化、トドなどによる被害防止対策の支援に努め、後継者や担い手が意欲を持って就業できる環境の整備などを推進してまいります。

また、新規就業や経営承継等への支援を行い、後継者や担い手の育成に努めてまいります。

〈林業の振興〉

関係機関等との連携による計画的な間伐等の整備を推進し、良質な木材を生産することともに、災害の発生を防止するべく森林の多面的機能の維持に努めてまいります。また、地域材の利用促進や森を活用した体験学習等を推進することともに、森林環境譲与税の活用による地域森林の振興に努めてまいります。

- 【主な事業】 □新規■継続◆拡充
 - 町有林整備事業
 - 私有林整備推進事業
 - 民有林普及事業
 - 豊かな森づくり推進事業
 - 天売地区共生保安林管理事業
 - 私有林等整備事業

〈畜産業の振興〉

畜産農家が安定経営できるよう畜産基盤の整備を図るための事業などに対する支援のほか、ゆとりある畜産経営に向けた対策の強化に努めるとともに、新規就農や経営承継等への支援を行い、後継者や担い手の育成に努めてまいります。

焼尻めん羊牧場については、直営牧場として適正な維持管理に努めるとともに、酪農学園大学との連携により、効果的かつ効率的な運営が図られるよう、実りある事業の実施を進めてまいります。

- 【主な事業】 □新規■継続◆拡充
 - 畜産担い手育成総合整備事業
 - 中留萌酪農ヘルパー利用組合運営事業
 - 農業担い手対策事業
 - 焼尻めん羊牧場管理運営事業
 - 酪農学園大学連携事業

〈商工業の振興〉

商工業の振興には、町内事業者の活力を生かすことが必要不可欠であることから、事業継続やアフターコロナを見据えた積極的な事業展開や活動に対し、商工会や関係機関と連携を密にしながら、各種助成制度による支援を行うなど、地域経済の活性化に取り組み、引き続き産業の振興を図り、雇用環境の維持や更なる定住促進に努めてまいります。

- 【主な事業】 □新規■継続◆拡充
 - 中小企業特別融資及び利子補給事業
 - 企業振興促進事業
 - 創業支援事業
 - 販路拡大支援事業
 - 6次産業化推進事業
 - 中小企業者持続化支援事業
 - 人材育成支援事業
 - 企業従業員住宅建設促進事業

大胆な投資により、ポストコロナ社会を見据えた成長戦略を国主導で推進し、経済成長を図るとされたところであります。本町におきましても、これまで不利とされてきた都市や空港からの距離が、国民の意識や生活習慣の変化などにより、新たな価値観として認識されつつあり、国の戦略が最大限活かされ、各産業において飛躍的な経済成長が図られることを期待しているところであります。

また、本町の最上位計画であります第6次羽幌町総合振興計画が令和3年度をもって満了を迎えますことから、その評価検証や町民の皆様にご協力いただきましたアンケート調査を基に、第7次羽幌町総合振興計画を策定しているところであり、その中で掲げております、本町の「産業をはじめ、「医療・介護・福祉」「教育・文化・交流」「防災」「自然・生活環境」など各分野において充実及び振興発展を目指しながら「健全な行政運営」を維持したまらることを目標に、今後の新たな社会情勢における我が町の未来を皆様と共に切り拓いてまいりたいと考えておりますので、引き続き変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願いを申し上げます。

次に、令和4年度の主な施策を項目別に申し上げます。

〈観光の振興〉

社会情勢や観光市場を的確に捉え、一人でも多くの方が安心して来町し、本町の魅力を味わって頂けるよう、観光協会をはじめとする関係事業所と広く連携しながら、地域に活力と潤いをもたらす事業を実施してまいります。

観光施設については、はぼろ温泉サンセットプラザをはじめ、各施設で必要な整備を行い、利用者の利便性向上を図ってまいります。

はぼろバラ園においては、町の財産である「バラ」を町民と共に育み、引き続き適切な管理を行いつつ、サービス向上に向け環境整備を進め、観光客や町民の皆様に関心される憩いの場の提供に努めてまいります。

- 【主な事業】 □新規■継続◆拡充
 - はぼろ甘エビまつり事業（実行委員会）
 - はぼろ花火大会（観光協会）（継続）
 - 天売ウニフェア、焼尻めん羊フェア（観光協会各支部）
 - はぼろ秋まつり（観光協会）
 - 離島観光振興事業（実行委員会）
 - サンセットプラザ事業
 - バラ園事業
 - サンセットビーチ事業



〈雇用の創出〉

厳しい労働環境にある現状において、雇用促進助成制度などを活用していただき町内事業者による雇用の拡大を図り、若年者の流出抑制や定住促進に働きかけてまいります。

また、季節労働者対策につきましては、近隣5町村で組織する「オロロン留萌中部・北部通年雇用促進協議会」が実施する事業を引き続き支援するなど、季節労働者の通年雇用化の促進を図ってまいります。

- 【主な事業】□新規■継続◆拡充
- 雇用促進支援事業
- 季節労働者援護事業
- 通年雇用促進支援事業

健全な行財政運営

〈行財政運営の健全化〉

新たな行政課題や多様な町民のニーズ、必要度や緊急度を的確に捉えながら、各種事務事業の計画的・効率的な執行に努めることも、ふるさと納税をはじめとする自主財源の確保に努め、健全な行財政を目指してまいります。

また、これまで、電算共同化やし尿処理など、事業に応じて広域による取り組みを進めてまいりましたが、今後も広域による事業実施が高い効果を生み出すと判断するものについては、積極的に推進してまいります。

- 【主な事業】□新規■継続◆拡充
- 町有施設解体事業
- まちづくり応援寄附金推進事業

〈子育て支援・ひとり親家庭福祉の充実〉

将来を担う子どもの健やかな成長の実現に向け、子ども・子育て支援制度に基づく幼児教育・保育施設に対する施設型給付や放課後児童対策、天売保育施設運営補助などの事業を継続するとともに、保護者の事情に配慮した一時預かり事業など、地域が求める多様な子育てのニーズに対し、引き続き支援を行ってまいります。

町内保育士等の人材確保と充実を図るため、令和2年度より対象を拡大し、私立幼稚園を含め、町内の保育施設等で勤務しようとする学生に対する修学資金の貸付を引き続き行ってまいります。

子育て世代が抱える不安の緩和が図られるよう、子育て支援センターを中心に親子の交流事業や育児相談等を継続し、地域における子育ての環境づくりに努めてまいります。

ひとり親家庭福祉の充実については、少子化や若年層の流出対策と定住促進を目的にシングルペアレントを受け入れております。令和4年度についてもPRに力を入れながら引き続き関係企業等や町民の理解、協力により、労働力の確保や新たなパートナーとの出会いにも期待し、取り組んでまいります。

- 【主な事業】□新規■継続◆拡充
- 子育て支援対策事業
- 天売保育施設運営事業
- 保育士等確保対策事業
- 保育士等処遇改善臨時特例交付金事業
- 子育て支援センター運営事業
- シングルペアレント移住雇用マッチング事業

- 留萌地域電算共同化推進事業
- 留萌中部連携事業
- 留萌中部3町村振興協議会事業

〈地域情報化の推進〉

広報広聴の充実

これまでに整備された高度無線環境を最大限の活用を推進するとともに、行政情報の効率的な発信と町民意見の聴取に努めてまいります。

- 【主な事業】□新規■継続◆拡充
- 行政情報の発信
- 町民意見の聴取
- 高度無線(光ファイバ)の利用促進

医療体制、介護・福祉施策の充実

〈医療体制の充実〉

医療従事者の確保・充実及び育成を図るため、医師研究資金や看護師等を志す学生への修学資金の貸し付け、医師の住環境を整備する事業を継続し、今後も医療従事者の確保・充実に向け支援してまいります。

また、赴任した医療従事者が地域に慣れ、少しでも長く定着できるよう環境づくりに努めてまいります。

地域医療の中心を担っていただいている道立羽幌病院並びに道立天売・焼尻診療所の診療体制確保・機能充実につきましては、令和2年度に天売診療所と道立羽幌病院を結ぶ遠隔医療機器を整備し、令和3年度に焼尻診療所にも整備することとなりましたが、「コロナ禍における半導体不足により必要機材が

調達できず令和4年度に持ち越しており、ます。

救急体制は、町民が地域で安心して暮らすために確保しなければならぬ重要な体制でありますことから、留萌圏域の二次救急医療体制確保のための費用負担や、離島住民の負担軽減助成を継続してまいります。

- 【主な事業】□新規■継続◆拡充
- 医師確保対策(研究資金等貸与)事業
- 助産師看護師確保対策(修学資金貸付)事業
- 二次救急医療体制確保事業
- 離島住民負担軽減助成事業
- 糖尿病予防対策事業
- 遠隔医療促進事業

〈保健活動の充実〉

すこやか健康センターを拠点に保健師、管理栄養士、公認心理師それぞれが専門性を活かしながら連携し、健康や発達に関する相談、栄養指導や食育活動を行い、町民の心身の健康に対する意識向上に努めてまいります。

令和4年度も、健診(検診)受診者等へ「オロちゃんカード」のポイントを付与する健康マイレージ事業を推進し、受診率と健康意識の向上に努めてまいります。

また、特定年齢の方を対象に実施しているがん検診等を無料で受診できる体制を継続し、受診率の向上、病気の早期発見結果に基づく保健指導を行い、医療費の抑制や健康寿命の延伸につなげ、糖尿病性腎症重症化予防にも医療機関と連携して取り組んでまいります。

乳幼児や高齢者の疾病蔓延や重症化を防止するため、予防接種や健診等の実施体制の確保に努めることも、費用負担の軽減、妊産婦への費用助成を継続してまいります。

また、聴覚障害の早期発見と早期療育を目的に、新生児を対象とする聴覚スクリーニング検査を受けた保護者に対し、検査費用の助成に取り組んでおりますが、この事業につきましても継続してまいります。

- 【主な事業】□新規■継続◆拡充
- ◆健康診査、保健指導、各種がん検診事業
- がん検診等(胃がん・肺がん・大腸がん・乳がん)子宮頸がん・骨粗鬆症)推進事業
- 健康マイレージ事業
- 任意予防接種(おたふくかぜ・ロタウイルス・インフルエンザ)費用助成事業
- 妊産婦健康診査、妊産婦安心出産支援事業
- 新生児聴覚スクリーニング検査費用助成事業



〈社会保障の充実〉

国民健康保険事業は、「北海道国民健康保険運営方針」が改定され、国民健康保険制度の更なる推進、道内の保険税統一化に向け、北海道と連携しながら事業運営に努めてまいります。また、資格管理や保険給付、保険料の賦課・徴収など町の役割を適切に担ってまいります。

後期高齢者医療は、10月から医療費窓口負担割合の見直しを初め、制度の変革が今後も見込まれる情勢にあることから、広域連合及び北海道からの情報を的確に把握しつつ、関係機関と連携を図りながら適切な事業運営に努めてまいります。

地域交流の推進

〈地域交流の推進〉

関係自治体、各種学校及び事業所との良好な関係性を継続し、それぞれが有する人材や知識をまちづくりに活用すべく、関係者相互による交流の推進に努めてまいります。

- 【主な事業】□新規■継続◆拡充
- 都市間連携事業
- 企業等連携事業
- 離島定住促進事業

〈国際交流の推進〉

- 国際交流事業を支援し、視野の広い人材の育成に努めてまいります。
- 【主な事業】□新規■継続◆拡充
- 国際交流支援事業



〈障がい者福祉の充実〉

「第6期はばろ障がい福祉計画」に基づき、地域活動支援事業や基幹相談支援事業の実施を柱に、障がい者等の雇用及び自立の促進等、各支援施策の推進に取り組んでまいります。

- 【主な事業】□新規■継続◆拡充
- 障がい者自立支援事業

防災の充実

〈防災体制の充実〉

近年、全国各地で大規模な自然災害が発生しており、非常事態に備えた防災対策を講じるため、引き続き避難所等の開設に必要なとされる備品や食糧備蓄の整備を進めるとともに、防災訓練や避難所設営訓練等を通し、町民の防災に対する意識の高揚を図ってまいります。

また、町内全域へより早く確実に防災情報をお知らせするため、携帯電話通信網を活用した防災情報伝達システム「防災infoはぼろ」を整備し、運用を開始したところであります。引き続き当該システム登録者数の増加を図るとともに他システムとの連携により、適切な防災情報等の発信・運用を行い、防災力の強化・充実に努めてまいります。

【主な事業】 □新規 ■継続 ◆拡充

■防災資機材購入事業

■防災情報伝達システム管理事業

□防災対策事業



自然環境保全・土地利用の推進

〈自然環境の保全〉

本町の雄大でかけがえのない自然を後世に引き継ぐため、「羽幌町の環境を守る基本計画」に基づき、北海道海鳥センターを拠点に普及・啓発活動に取り組むほか、町民有志による環境保護活動への支援など、地域の自然を守る活動を引き続き推進してまいります。

海鳥の保護対策については、海鳥繁殖地など、天売島特有の自然や生活環境を守るため、環境省をはじめ関係機関と連携・協力し、「人と海鳥の共生」に向けた取り組みを進めてまいります。

【主な事業】 □新規 ■継続 ◆拡充

■環境基本計画推進事業

■希少野生動植物種保護増殖事業

■天売海鳥保護対策事業

〈土地利用の推進〉

地籍調査につきましては、字高台及び字上築の各一部を継続調査し、調査の成果は土地の基礎資料として、課税の公平化や紛争の防止、その他多目的に活用してまいります。

【主な事業】 □新規 ■継続 ◆拡充

■地籍調査事業

〈自然エネルギーの推進〉

離島地区におきましては、貴重な自然環境を後世に引き継ぐため、環境にやさしい再生可能エネルギー発電設備や電気自動車などの導入を推進してまいります。

羽幌地区におきましては、民間事業者による小形風力発電設備の建設が進められ、バードストライクが確認されるとともに地域住民の不安が広がっていますので、条例に基づき、適正な設置及び運転を推進してまいります。

【主な事業】 □新規 ■継続 ◆拡充

■羽幌町エコアイランド構想事業

■羽幌町再生可能エネルギー発電設備の設置及び運用の基準に関する条例に基づき規制及び監視

生活環境の充実

〈住環境の充実〉

町営住宅については、「羽幌町公営住宅等長寿命化計画」に基づき、建替整備や適切な維持管理に努めてまいります。

空き家対策については、所有者等による管理を前提とした適切な管理体制を促すほか、空き家等の状態に応じた有効活用や解体に対する補助制度等を継続し、「羽幌町空き家等対策計画」の推進に努めてまいります。

【主な事業】 □新規 ■継続 ◆拡充

■公営住宅建設、解体事業

■公営住宅等施設管理事業

■空き家対策事業

〈生活環境の充実〉

環境への負荷を軽減する循環型社会を形成するため、ごみの分別収集による資源リサイクルの促進及び減量化に取り組むほか、関係機関と協力し、不法投棄の防止に関する取り組みを継続してまいります。

〈下水道の適正維持〉

下水を衛生的に処理するとともに、川や海の汚れを防ぎ、安心・安全で快適な生活を維持するため、施設及び設備機器については、維持管理を適切かつ効率的に行うほか、更新等を計画的に進めてまいります。

下水道区域外においては、合併処理浄化槽の設置に対する支援を継続し、環境衛生の向上に努めてまいります。

また、豪雨等による浸水被害を未然に防ぐため、雨水管渠の整備を計画的に進めてまいります。

【主な事業】 □新規 ■継続 ◆拡充

■公共下水道事業 地方公営企業法適用業務

■合併処理浄化槽設置事業補助金

■処理施設等設備更新事業

■公共下水道ストックマネジメント計画に係る更新工事

■排水区管渠布設工事に係る実施設計業務

〈むすびに〉

以上、令和4年度の町政執行に係る基本的な考えと主要施策を申し上げます。本年度は、第7次羽幌町総合振興計画の初年度になりますが、これまで述べました、大きく7つの項目を軸に充実及び振興発展を目指し、初心を忘れず、誠実、透明で公正、公平な信頼の高い町政運営に努めてまいります。引き続き、町民の皆様及び議員各位のご理解とご協力を心からお願い申し上げます。

（令和4年3月8日第3回羽幌町議会定例会抜粋）



維持管理に努め、機能向上を図るための改良を行ってまいります。

橋梁につきましては、「羽幌町橋梁長寿命化修繕計画」により損傷度や路線の重要性を踏まえた補修を行うとともに定期的な点検を実施してまいります。

また、冬期間の積雪に対しましては、道路状況の確認と適切な除排雪の実施により道路網の安全確保に努めてまいります。

羽幌港につきましては、静穏度及び利便性の向上による機能的な港を目指し、国及び関係機関との協議を重ねるほか、国直轄事業による整備を継続し、離島との交流拠点としての機能や漁港の役割を併せ持つ港湾として、施設機能の強化を進めてまいります。

休止港である天売港、焼尻港についても利用者の安全確保や利便性向上を図るとともに、適切な維持管理に努めてまいります。

【主な事業】 □新規 ■継続 ◆拡充

■地方バス路線維持費補助事業

■循環バス運行事業

■離島航路運航・運賃・欠損補助事業

■道路改良事業

■街路灯補修事業

■橋梁長寿命化事業

■国直轄港湾整備事業

■羽幌港、天売港、焼尻港施設管理事業

〈上水道の適正維持〉

より安心・安全な水を安定供給するため、施設及び設備機器の維持管理を適切かつ効率的に行いつつ、更新等を計画的に進めてまいります。

また、将来にわたり事業を継続するため、業務の効率化を一層図るなど、経営改善に努めてまいります。

【主な事業】 □新規 ■継続 ◆拡充

■浄水場中央監視制御システム更新事業

■施設設備改修事業

■量水器取替工事

■配水管布設工事

〈簡易水道の適正維持〉

上水道と同様に、より安心・安全な水を安定供給するため、施設の維持管理を適切かつ効率的に行いつつ、設備機器の更新等を計画的に進めるとともに、業務の効率化を一層図るなど経営改善に努めてまいります。

【主な事業】 □新規 ■継続 ◆拡充

■水道施設台帳整備業務

■施設設備改修事業

■量水器取替工事

また、小・中学生や高校生をはじめとする地域住民のボランティアによる清掃活動や美化運動の実施など、今後も町民と行政が一体となり、清潔で住みよい環境の保持に努めてまいります。

産業廃棄物処理場の埋立超過については、新たに整備した最終処分場の搬入など、適正化に向けた取り組みを継続するほか、広域し尿処理については、関係町村と連携し、適切な処理や維持管理に努めてまいります。

都市公園や児童遊園地については、子どもたちが安心して遊べる環境を維持するため、施設の適切な維持管理に努めてまいります。

【主な事業】 □新規 ■継続 ◆拡充

■産業廃棄物埋立処理場適正化事業

□廃棄物収集体制整備事業（離島地区施設修繕）

■衛生施設組合負担金事業（新廃棄物処理施設整備）

■公園管理事業

■児童遊園地管理事業

〈交通体系の充実〉

住民生活に重要な役割を担っている路線バスや循環バス等については、関係機関と連携し、より安全で効率的な運行が図られるよう、事業者への支援を継続してまいります。

離島航路については、利便性の向上が図られるよう、今後も関係機関と連携し、事業者への支援を継続してまいります。町道は、町民生活や産業活動に欠かすことのできない社会基盤として、適切な